

2024年 10月

茨城学習センターだより 第85号

ふむふむ

発行 放送大学茨城学習センター

〒310-0056 茨城県水戸市文京2-1-1 (茨城大学構内)
TEL: 029-228-0683 FAX: 029-228-0685

もくじ

巻頭言	1
学位記授与式	2
学習奨励賞	3
茨城学友同窓会	4
学生研修旅行	5
入学者の集い	6
ゼミピックアップ	7
面接授業開講科目	8
ライブラリー講演会	9
事務室からのお知らせ	10～11
スケジュール	12



講義やゼミを通して 日本の農業について考えてみませんか

茨城学習センター客員教授
茨城大学農学部教授

井上 栄一

農学部では園芸分野の教育研究を担当しています。園芸農業には野菜、果実、および花などの観賞植物の栽培や利用が含まれます。我が国の農業が得意とする分野であり、大きくて高品質な果実類は国際競争力があり、輸出品目としても注目されています。

現在、日本の農業は多くの問題に直面しており、将来に向けて大きな変革が求められています。気候変動により従来の農業生産が困難になり始めているほか、温室効果ガスの削減が求められる中で、水田の土壌から排出されるメタンガスや牛のゲップも問題視されています。一方で、毎日の生活に欠かせないキュウリやトマトなどの栽培では、周年供給のために化石燃料の使用に依存しているという矛盾があります。また、慢性的な生産現場での後継者や人材の不足は少子化によってさらに深刻化しています。これらの問題は農業従事者やステークホルダーだけでなく、食糧供給を通じて農業の恩恵を受けているすべての人々に関わる問題です。農業の将来が世界的に不透明となっている中で、最低限の食糧自給は我が国の安定的な食糧供給に欠かせないものとなっています。

課題が山積している農業ですが、明るい兆しも見え始めています。園芸分野では気候変動に適応した新品種や新たな栽培技術の開発が進められています。また、最新の情報技術、電子機器、農業機械の開発によって農業のスマート化が加速しており、作業が省力化されつつあります。このような新技術の導入は家族経営の農業では進みにくいですが、新たな経営体である農業法人であれば普及しやすいと考えられます。



本年度の面接授業では「果樹の栽培と利用」という題目で、果樹の栽培方法や利用方法について講義します。身近な果実類がどのように栽培され、青果や加工食品として食卓に上るのかについて知識を深めていただくことが狙いです。身近で美味しい果物について学ぶことを通じて、日本の農業について考えるきっかけを提供できればと考えています。深く議論したい場合は、毎月末の土曜日に開催しているゼミにもぜひご参加ください。

ご卒業 おめでとう ございます

9月29日(日)、2024年度第1学期卒業生に対する「学位記授与式」が、茨城学習センターにおいて挙行されました。学位記授与、小野寺淳所長の式辞に続き、瀧澤利行客員教授、立原やい子同窓会会長の祝辞、学位記授与者代表の庭田千春様から謝辞が述べられ、32名の学部生が卒業となりました。

皆様これまでのご努力と情熱が実を結び、この晴れの日を迎えられたことを心からお慶び申し上げます。皆様のますますのご発展とご活躍をお祈りいたします。

2024年度
第1学期卒業生

生活と福祉コース **4名** 心理と教育コース **12名** 人間と文化コース **4名**
情報コース **10名** 自然と環境コース **2名** **合計 32名**

謝辞

卒業生代表 庭田千春 (心理と教育コース卒業)

本日は私たち卒業生のために、学位記授与式を開催していただき、誠にありがとうございます。私が放送大学に入学したきっかけは、心理学に興味を持ち、偏りなく学ぶにはどうしたらよいかと考えていたところ、放送大学で学ぶ知人から紹介していただきました。

多くの学生が学ぶ意欲を持ち、仕事や家庭での役割と学生と両立しているかと思います。私もその一人で、平日はそれまでより早起きをして早朝の1時間と、週末を学習の時間にあててきました。

2022年の4月に3年次に編入した際には長い道のりになるなと思いましたが、放送授業も面接授業も興味深く、学びを継続することができました。卒業となるとあっという間で、うれしいと同時に少し寂しい気持ちもします。

卒業まで学びを支えてくださった、先生方、職員の皆様、本当にありがとうございました。この度、卒業となりますが、興味があっても、まだ履修できていない授業があります。これからは、放送大学を生涯学習の場として学んでいく所存です。

最後になりますが、開かれた学びの場である放送大学の益々のご発展と、先生方、職員の皆様のご健勝をお祈りし、謝辞とさせていただきます。



助川 佐知子(自然と環境コース)

幼少期、両親と天体望遠鏡で星空を見るのが大好きで、航空自衛隊で勤務していた時も満点の星空の下で仕事をしていて、星への憧れが強く成って行きました。後に、放送大学で天文学を学べる事を知りました。主人に相談したところ、やってみたらと、背中を押してくれました。今後は大学院でもっと詳しく学んで行きたいです。

卒業生 からの メッセージ



大久保 和哉(人間と文化コース)

私は25年前に他大学の通教課程を5年かけて卒業しました。放送大学は私にとって2校目の通教大でしたが、インターネットの発展もあり、当時より各段に学びやすい学習環境でした。また学習センターにおいて同県内の方々と色々な情報交換ができたことは幸いでした。引き続きこの環境にて大学院の全科生を目指したく存じます。



学習奨励賞表彰

神峰賞

田邊裕美

筑波賞

鯉渕登



9月29日(日)、茨城学習センターにて学習奨励賞の表彰式が行われました。学習への高い志と絶えまぬ努力に敬意を示し称えるとともに、これからもますますご活躍されることを祈念いたします。

田邊 裕美 (自然と環境コース / 人間と文化コース / 情報コース)

神峰賞

名誉学生となられた皆様の背中はまだ遠いですが、この度ようやく神峰賞を頂くことになりました。ただ放送大学生生活の楽しさの半分以上は学習センター内で経験しているというのが実感です。たとえば横沢ゼミから発展した物理天文サークル、阿久津ゼミから発展した生物・微生物サークル等のゼミ、サークルで、担当が巡って来る度に難しさを乗り越えて何とか成果を出して発表しようと努力する、そのことが私の学生生活に張りを与えています。

鯉渕 登 (社会と産業コース / 生活と福祉コース / 人間と文化コース / 情報コース)

筑波賞

私は当初「大学卒業」目的で放送大学に入学しました。4年間で待望の卒業を果たしNHKホールでの学位記授与式に参列しました。式の中で最高齢者卒業生の表彰がありなんと99歳の男性の方でした。4年の学びで終わりと思っていた私にはショックでした。式の後開かれた祝宴の折、茨城学習センター同窓会の役員さんから、同窓会への加入を求められ即加入しました。そこでこれからも生涯学習とゼミやクラブ活動で楽しむため全科履修生として学んでゆきます。

学習奨励賞って、どんな賞？



学部または大学院の3コース(プログラム)以上を卒業・修了された方を対象に、卒業・修了されたコース・プログラム数に応じて、茨城の山々の標高にちなみ『神峰賞』『筑波賞』『八溝賞』の愛称名を付しています。

※卒業・修了回数：神峰賞 3回、筑波賞 4回、八溝賞 5回以上

茨城学友同窓会

茨城学習センター所属の皆様、2学期に入り新たな科目(授業)、研究に励んでおられることとご推察申し上げます。茨城学友同窓会会長の立原です。



会長 立原やい子

私も会長2年目に入り、仲間や学習センターに助けられながら、活動しております。選科履修生の私は、1学期には1科目だけ受け、2単位取れました。2学期は面接授業を1つと放送授業1つを申し込みました。いくつになっても知らないことは沢山あります。今後も色々興味を持ち学生を続けていこうと思っています。

茨城学友同窓会をご存じと思いますが、卒業していない学生も入会できます。放送大学同窓会は各都道府県学習センターにあり、さらに全国組織として同窓会連合会が活発に活動しています。大きな行事は3月の「修了・卒業祝賀パーティ」の開催です。実行委員会の入念な準備のもと、東京のホテルで行います(令和6年度はホテルニューオータニ)。大勢の仲間が晴れやかな顔で集います。又、大学の先生方も出席されますので、恩師と対面できる絶好の機会です。皆様、修了・卒業の暁にはぜひご出席下さい。今学期も共に頑張りましょう。

茨城学友同窓会会員募集のお知らせ

茨城学友同窓会では会員を募集しています。入会資格は、放送大学在学学生及び卒業生です。学友同窓会が主催または共催する各種行事の企画運営などに仲間と楽しく活動してみませんか。

オープンキャンパス・学園祭 2025 2/2(日) 開催のお知らせ

茨城マルシェ

放送大学叢書
やはちみつ等の販売



アトラクション・講演会



学生による発表会

卒業論文や
修士論文等の発表



地域の皆様も大歓迎

ぜひ、お友達やご家族と一緒に
お越しください。

皆様のご来場を お待ちしております!

学生研修旅行

高萩・北茨城めぐり

参加者募集のお知らせ

今年度の学生研修旅行を実施いたします。参加ご希望の方は、申込期限内にお申込みをしてください。なお、お申込みは定員人数(25名)になり次第締め切りとさせていただきます。申込方法いずれについても、必ずご本人でお申し込みをください(代理申込は不可)。



日程

2024.11/24 日

行程

石岡駅東口 (7:30 発) → 赤塚駅南口 (8:10) → 茨城大学生協前 (8:30) →
花貫溪谷 (9:30~10:30) → 穂積家住宅 (10:50~11:30) →
昼食 (月乃家 11:35~12:20) → 花園神社 (13:00~13:50) →
茨城県天心記念五浦美術館 (14:30~16:00) →
茨城大学生協前 (17:10) → 赤塚駅南口 (17:30) → 石岡駅東口 (18:10)



● 貸切バス利用 (往復)

● 費用：2,500 円

(昼食代、施設見学料、保険代、下見代等を含む)
※旅行当日現金で徴収

● 定員：25名 (先着順)

※対象 / 2024 年度第2学期に学籍があり、
放送大学茨城学習センター所属の学生



申込方法

※下記のいずれかでお申込ください。代理申込不可。

- 茨城学習センター2階受付窓口にて申込(申込用紙記入)
- 茨城学習センターホームページお知らせ欄「2024年度学生研修旅行『高萩・北茨城めぐり』参加募集のお知らせ」内に貼付してある Google フォームから入力の上送信し申込
- 電話での申込(申込受付時間：10時～17時 ※12時～13時を除く)

期間延長!

申込期間：10月1日(火) 10時～10月30日(水)

詳細は茨城学習センターホームページ「お知らせ」にてご確認ください。

→ <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/ibaraki/>



ご入学 おめでとうございます

学部

全科履修生 **61名**
選科履修生 **70名**
科目履修生 **125名** 合計 **256名**

大学院

修士選科生 **10名**
修士科目生 **6名** 合計 **16名**

(10月10日現在)



10月6日(日)、茨城学習センターにて「入学者の集い」が執り行われました。小野寺淳所長の式辞に続き山田一夫客員教授、飯島孝夫同窓会副会長の来賓祝辞、齋藤佳奈子様より新入生代表挨拶がありました。式典終了後は、学友同窓会による「祝賀茶話会」が開催され、新しい友人との交流や先輩方からの温かいメッセージをいただき、笑顔あふれる素晴らしい時間となりました。

入学代表者挨拶

齋藤 佳奈子 全科履修生(情報コース)

本日は、私たちのために「入学者の集い」を開催していただき、誠にありがとうございます。今、それぞれの大きな期待を抱き、新たなスタートラインに立ちました。

私は、専門学校を卒業後、社会人として仕事をこなす日々を過ごしていました。その生活には大きな不満はありませんでした。しかし、目標に向かって絶え間なく努力を続ける主人の姿を目にするうちに、ふと、「自分はこのままで本当によいのか」と考えるようになり、自らも新たな挑戦を通して成長したいという思いが芽生えました。

そんな中、今年の春に仕事を続けながらも学べる放送大学と出会い、人生の目標を見つめ直す機会を得ました。半年間にわたり、様々な本や体験、相談を経て、プログラミングと出会い、本格的に学びたいという思いから、今この場所に立っています。

新しい環境への戸惑いがある一方、いつも背中を押してくれる大切な言葉があります。「なりたい自分になるのに、遅すぎることはない。今この瞬間が人生で一番若い日だ」過ぎた時間にとらわれず、これから始まる新たな可能性を楽しみたいと思います。

最後に、私たちはそれぞれが異なる人生の道を歩んできましたが、自らの意志で再び学生として、この場に集うことができました。この素晴らしいご縁に深く感謝し、以上を持ちまして入学生代表の挨拶とさせていただきます。



ゼミピックアップ!

瀧澤
ゼミ



瀧澤 利行先生

テーマは『日本の医療史』

現代日本の医学は、世界でも最先端の進歩を遂げていますが、ここまでの発展をみるまでには、中国医学、オランダ医学、イギリス医学、ドイツ医学、そしてアメリカの医学など世界のさまざまな医療文化と医学の影響を受けてきました。このゼミでは、そんな日本の医学と医療の変遷をさまざまな角度からみていくことにします。

今年度の 内容

1. 医学教育の歴史
2. 病院制度の歴史
3. 公害と日本の医療
4. 医師の社会的側面
5. 医師以外の医療従事者の歴史
6. 衛生制度・公衆衛生制度の歴史
7. 戦争と医療の歴史

先生からの メッセージ

今年度で「日本の医療史」の活動を一段落とする予定です。最終年の本年度におけるテーマは、「近代日本医療の光と影」として、いままでの中で触れきれなかったテーマを中心に、現在世界でもトップクラスにある日本の医療が抱えている課題の源泉が、近代日本医療のどこに存在しているかを明らかにすることを試みるシリーズとしたいと考えております。



瀧澤先生のゼミは単に病気・健康の話だけでなく、医療施設や病院の歴史、医療教育、公害や環境問題など、幅広い話題があって興味深く、毎回楽しみです。

ゼミ生からの メッセージ



医療の歴史という難解なテーマを、わかりやすく、掘り下げて理解させてくれるゼミです。私も修士課程での研究で大いに参考になりました。



瀧澤ゼミでは現代日本の医療について歴史の側面からアプローチしています。本年度のテーマは「近代日本医療の光と影」とし、明治から現代までの日本医療を中心に医療技術が発展した面と、近代化が進んだために生じた負の面の両面から現代日本社会の課題に迫っています。医療史に初めて触れた自分でも楽しく学ぶことができます。

瀧澤先生の面接授業も今学期開講!

12月14日(土)、12月21日(土) 『健康の社会学と現代社会』

2024年度 第2学期茨城学習センター面接授業開講科目一覧



科目区分	科目コード	科目名	担当講師名	開講日	定員	追加登録申込締切日	BYOD稼働
【専門】 社会と産業	2648458	アジアの産業発展と日本	長田 華子 茨城大学 准教授	10月19日(土) 1～4 時限 10月26日(土) 1～4 時限	60名		
【導入】 心理と教育	2648407	人間存在の本質と教育	生越 達 茨城大学 教授	10月19日(土) 1～4 時限 10月26日(土) 1～4 時限	60名		
【専門】 自然と環境	2648504	果樹の栽培と利用	井上 栄一 茨城大学 教授	11月2日(土) 1～4 時限 11月9日(土) 1～4 時限	60名	10月26日(土)	
【専門】 社会と産業	2648466	政策と経済の中のフランス農業	伊丹 一浩 茨城大学 教授	11月9日(土) 1～4 時限 11月16日(土) 1～4 時限	60名	11月2日(土)	
【専門】 生活と福祉	2648431	ユニバーサルデザインと人間工学	齋藤 芳徳 茨城大学 教授	11月9日(土) 1～4 時限 11月10日(日) 1～4 時限	20名	11月2日(土)	●
【専門】 心理と教育	2647095	心理学実験2	山田 一夫 筑波大学 教授	11月16日(土) 1～4 時限 11月17日(日) 1～4 時限	20名	11月9日(土)	●
【専門】 人間と文化	2648482	茨城の古墳時代2	塩谷 修 元川村学園女子大学 教授	11月17日(日) 1～4 時限 11月24日(日) 1～4 時限	60名	11月10日(日)	
【専門】 心理と教育	2647117	心理検査法基礎実習	水口 進 放送大学茨城学習センター客員教授	11月24日(日) 1～4 時限 12月1日(日) 1～4 時限	30名	11月17日(日)	
【専門】 自然と環境	2648512	現代天文学入門	百瀬 宗武 茨城大学 教授	11月30日(土) 1～4 時限 12月1日(日) 1～4 時限	60名	11月24日(日)	
【基盤】 外国語	2648385	英語リスニング・エクササイズ	小林 英美 茨城大学 教授	11月30日(土) 1～4 時限 12月1日(日) 1～4 時限	20名	11月24日(日)	
【専門】 心理と教育	2647109	心理学実験3	三輪 壽二 茨城大学 教授	12月7日(土) 1～4 時限 12月8日(日) 1～4 時限	34名	11月30日(土)	
【専門】 人間と文化	2648415	日本の民俗と伝承文化	徳丸 亜木 筑波大学 教授	12月7日(土) 1～4 時限 12月8日(日) 1～4 時限	60名	11月30日(土)	
【導入】 情報	2648423	データサイエンスの第一歩	羽瀨 裕真 茨城大学 教授	12月7日(土) 1～4 時限 12月8日(日) 1～4 時限	20名	11月30日(土)	●
【専門】 生活と福祉	2648440	健康の社会学と現代社会	瀧澤 利行 茨城大学 教授	12月14日(土) 1～4 時限 12月21日(土) 1～4 時限	60名	12月7日(土)	
【基盤】 外国語	2648393	いろいろな英文を読む	君塚 淳一 茨城大学 教授	12月14日(土) 1～4 時限 12月15日(日) 1～4 時限	20名	12月7日(土)	
【専門】 自然と環境	2648520	持続可能な社会の水環境	藤田 昌史 茨城大学 教授	12月15日(日) 1～4 時限 12月22日(日) 1～4 時限	60名	12月8日(日)	
【専門】 人間と文化	2648490	シルクロード史への招待	澁谷 浩一 茨城大学 教授	12月15日(日) 1～4 時限 12月22日(日) 1～4 時限	60名	12月8日(日)	
【専門】 社会と産業	2648474	憲法と子どもの人権	古屋 等 茨城大学 教授	1月11日(土) 1～4 時限 1月12日(日) 1～4 時限	60名	1月7日(火)	

面接授業 追加登録申請 について

入学学期当初から面接授業の登録申請に間に合わなかった方、期間内に科目登録が間に合わなかった方も空席があれば面接授業の科目登録ができます。空席状況をチェックしていただき、窓口もしくは郵送にて追加登録申込締切日までに申請してください。

- 空席発表日：10月11日(金)
- 追加登録先着受付開始日：10月17日(木) 15時～

● 申請方法 ●

窓口申請 以下の3点を茨城学習センター窓口提出してください。

1. 面接授業科目追加登録申請書
2. 有効期限内の学生証(コピー不可)
3. 授業料(1科目 6,000円 × 登録科目数)

郵送申請 以下の4点を茨城学習センター宛てに現金書留にてお送りください。

1. 面接授業科目追加登録申請書
2. 有効期限内の学生証コピー(申請書に貼付)
3. 授業料(1科目 6,000円 × 登録科目数)
4. 返信用封筒(長形3号(120×235mm)に宛先明記のうえ、110円切手を貼付)

※ 注意事項 ※

- ・登録できなかった科目の授業料は、返送に係る費用を差し引いた金額を返金いたします。
- ・授業料はおつりの要らないようにご準備ください。

14時～16時
茨城県立図書館にて



令和6年度

ライブラリー講演会

2024/10/19

心を使って考えるということ

放送大学 教授（心理と教育コース） 丸山 広人

考えるということとは、ふつう「頭を使って」行うものです。しかし、カウンセラーとして仕事をしていると、いくら頭を使って考えても、なかなか答えが出せないことが世の中には多いということに気づきます。そのような時、カウンセラーはどうしているのか。それを「心を使って」考えるというテーマでお話したいと思います。

2024/11/16

戦後日本の団体旅行

-旅の大衆化とその移り変わり-

神奈川大学国際日本学部 教授 山本 志乃

「団体旅行」と聞くと、旗を持ったガイドに連れられた、主体性のない旅行者の集団、といったイメージが思い浮かぶ。しかし、旅行機会そのものがまだ少なかった時代にあつて、団体旅行は誰もが安全に旅を体験できる貴重な手段でもあつた。日本の文化的所産ともいべき団体旅行の変遷を、とくに戦後の高度経済成長期を中心に考えてみたい。

2024/12/21

2050年の未来から考えよう

-未来カルテと未来ワークショップ-

芝浦工業大学 地域共創基盤研究センター長 兼 建築学部教授 栗島 英明

地域を持続可能なものにするために、我々は今から何に取り組むべきでしょうか？現在の延長線上にある地域の2050年の姿を投影する未来カルテと、それを用いて2050年の地域の未来から今から取り組むべきことをバックキャスティングで考える未来ワークショップについて紹介し、参加者に実際にミニワークショップを体験していただきます。

2025/2/15

水戸城 -中世から近現代まで-

水戸市教育委員会 歴史文化財課 副参事 関口 慶久

水戸城は土造りの平山城としては国内有数の規模を有する中～近世城郭です。近世には御三家水戸藩の居城として水戸藩の政治的中枢となり、県都水戸市の誕生につながりました。本講演では、こうした水戸城をめぐる中世・近世・近現代の歴史と、その構造や特質について、文献史学・考古学等の最新成果をもとに解説します。

2024/3/22

スイスの山と日本の山

-UとVが生み出す自然環境・人間生活・ツーリズムの特色を比較する-

茨城大学教育学部 特任教授 筑波大学 名誉教授 松岡 憲知

氷河がつくったスイスの山と流水がつくった日本の山を比べると、器の形がU字とV字とで大きく違います。この器の違いが自然景観・植生・農牧業・集落地・登山や観光のスタイルなどの違いを引き起こしています。さらに、気候温暖化が山の景観や人間生活を大きく変えようとしています。バーチャルな巡検を通じて、二地域の違いや変化を考えましょう。



※中止・変更となる場合があります。
茨城学習センターのホームページで
随時ご確認下さい。

事務室からのお知らせ



『学生生活の栞』には、放送大学で学ぶにあたっての方法、留意事項、諸手続きをはじめ、学習センターの利用方法や課外活動等についての詳細が記載されています。学生生活を送るうえで疑問点が生じた時には、随時ご参照ください。

『学生生活の栞』学 部 p.18 ~
大学院 p.24 ~

学生証の交付について

学生証の交付は、茨城学習センターの2階事務室窓口または郵送で行っています。

- 10月に新規入学・再入学・継続入学された方
→入学許可書をご持参ください
- 有効期限切れとなった学生証をお持ちの在学生の方
→期限切れの学生証をご持参ください
(有効期限は 全科履修生：2年間
選科履修生：1年間
科目履修生：半年間 です)



顔写真が未登録の場合は学生証を発行することができませんので、システム WAKABA の「学生カルテ」から写真を登録するか、「学生生活の栞」巻末の「写真票」(学部：様式 11、大学院：様式 10)を本部学生課出願登録係(修士全科生・博士全科生は本部教務課大学院研究指導係)まで提出してください。

●郵送による学生証交付を希望される方は、以下のものを同封して学習センターまで送付してください。

- ①郵送による学生証交付願 ※茨城学習センター HP からダウンロードできます
→<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/ibaraki>
- ②新入生：入学許可書または顔写真のある身分証明書の写し
在学生：有効期限の切れた学生証または顔写真のある身分証明書の写し
- ③返信用封筒(宛名記名、460円分の切手貼付) ※簡易書留で返送します

証明書の発行について

『学生生活の栞』学 部 p.97 ~
大学院 p.93 ~

●『学生生活の栞』巻末にある「諸証明書交付願」(学部：様式 9 または 10、大学院：様式 8 または 9)に必要事項を記入し、学習センター事務室窓口にて、手数料(1通につき 200円)を添えて申請してください。※「諸証明書交付願」は、システム WAKABA からダウンロードできます。

○郵送による申請○

郵送での申請は、以下のものを同封して学習センターまで送付してください。

- ①諸証明書交付願
- ②手数料(1通につき 200円) ※郵便局で必要な手数料分の「郵便定額小為替証書」を購入し同封または現金書留で現金を同封してご郵送ください。
- ③返信用封筒(長形 3号封筒 120mm×235mm に宛名明記、切手を貼付したもの)
返信用切手 110円

※証明書の種類によって、発行に時間が掛かるものがあります。発行日数を考慮し、余裕を持って申請してください。

※現在教員免許状を持っている方で、上位または他教科等の教員免許状を申請する場合は、『教員免許状申請用証明書』と記入されている「諸証明書交付願」(学部：様式 10、大学院：様式 9)で申請してください。「諸証明書交付願」の様式は 2種類ありますので、間違いのないよう注意してください。

重要!

『学生生活の栞』学 部 p.63 ~
大学院 p.63 ~

通信指導の提出について

2024年度2学期から通信指導は原則 Web 提出となります！
実施方法は「Web 通信指導による提出」を基本とし(問題冊子の送付はありません)、
郵送提出科目のみ、「郵送提出」により実施します。

- 通信指導問題は、自宅等からのインターネットを通じて Web 通信指導システムにアクセスし、問題閲覧・解答提出を行います(評価対象となる解答は1回目の提出のみ)。
 - 各科目の提出方法については「授業科目案内」(P14)に記載しておりますので、ご確認ください。また、通信指導問題はシステム WAKABA 内「授業サポート→授業共有ファイル」にて、10月上旬にアップロードされますのでご確認ください。
- ※自宅等にインターネット環境がない、またはパソコン等の操作が困難等の事情により、Web 上での提出・受験が困難な場合は、10月1日時点で単位認定試験の受験会場を学習センターにしている場合に限り、10月下旬から11月上旬に問題冊子を送付(印刷教材とは別に発送)します。

【Webによる提出期間】 11月7日(木) 10:00 ~ 11月28日(木) 17:00 まで

【郵送による提出期間】 11月14日(木) 10:00 ~ 11月28日(木) 必着

※郵送提出科目、Web 通信指導による提出が困難な場合に限りです。

通信指導が未提出または不合格の場合は、単位認定試験を受験できませんのでご注意ください。

『学生生活の栞』学 部 p.68 ~
大学院 p.68 ~

単位認定試験について

2024年度第2学期単位認定試験は、Web 受験方式により実施します。
(一部科目のみ郵送受験方式で実施します)

【試験日程】 Web 試験 <択一式科目> 2025年1月19日(日) 9:00 ~ 1月27日(月) 17:00

<記述式・併用式科目> 2025年1月19日(日) 9:00 ~ 1月23日(木) 24:00

郵送試験 <すべての出題形式> 2025年1月19日(日) ~ 1月23日(木) 必着

※Web 単位認定試験体験版を公開しています。試験開始前までに、必ず体験版を操作しておいて下さい。

●アクセス方法

システム WAKABA(<https://www.wakaba.ouj.ac.jp/portal/>) に、ログインし、
『Web 単位認定試験体験版』をご利用ください。

※自宅での Web 受験が困難な方は、学習センターで受験することができます。学習センターでの受験を希望する場合は、以下のとおり受験場所の変更してください。

○学習センター受験 申請方法○

システム WAKABA で変更手続き 「教務情報→変更・異動手続き→単位認定試験受験場所変更」
本部へ郵送提出 単位認定試験受験場所変更願(学部：学生生活の栞巻末様式 15、大学院：様式 14)

●申請期間

第2学期から変更する場合 2024年10月1日(火) ~ 11月24日(日)

2025年度第1学期の科目登録から変更する場合 2025年1月28日(火) ~ 2月4日(火)

●申請宛先 〒261-8586 千葉県美浜区若葉 2-11 放送大学本部学生課 単位認定試験係

注意!

2024年10月1日から郵便料金が変わりました!

学生証、諸証明書の発行に関して郵送(返信用封筒貼付の切手も含む)を希望される場合にはご注意ください。

定形郵便物

9/30まで(旧料金) 10/1以降(新料金)

25gまで	84円
50gまで	94円
50gまで	110円

重量区分を統合します



11月

- 7日(木) 第2学期通信指導提出開始【Web】～11/28(木) 17:00
- 16日(土) ライブラリー講演会(山本 志乃 氏)
- 16日(土) 大学院(修士全科)入試第2次選考(面接試験)
- 17日(日)
- 26日(火) 2025年度第1学期出願受付開始【第1回】(～2/28)

12月

- 21日(土) ライブラリー講演会(栗島 英明 氏)
- 29日(日) 閉所日(年末年始休日)(～1/4)

1月

- 1日(水) ～閉所日(年末年始休日)(～1/4)
- 上旬 通信指導結果返送・試験通知【受験票】
- 14日(火) 臨時閉所日
- 18日(土) 臨時閉所日(大学入学共通テスト)
- 19日(日) 臨時閉所日(大学入学共通テスト)
- 第2学期単位認定試験【郵送/全形式】～1/23(木) 必着
- 第2学期単位認定試験【Web/択一科目】～1/27(月) 17:00
- 第2学期単位認定試験【Web/記述・併用式】～1/23(木) 24:00

2月

- 13日(木) 2025年度第1学期科目登録申請開始【郵送/Web】
- 15日(土) ライブラリー講演会(関口 慶久 氏)
- 25日(火) 臨時閉所日(茨城大学入試・前期)
- 27日(木) 2025年度第1学期科目登録申請終了【郵送】
- 28日(金) 2025年度第1学期科目登録申請終了【Web】
2025年度第1学期入学出願受付終了【第1回】

3月

- 1日(土) 2025年度第1学期入学出願受付開始【第2回】(～3/11)
- 12日(水) 臨時閉所日(茨城大学入試・後期)
- 22日(土) ライブラリー講演会(松岡 憲知 氏)
- 23日(日) 茨城学習センター主催学位記授与式(予定)

茨城学習センターからのお知らせは
ホームページに掲載しています

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/ibaraki/>

随時ご確認ください



開所時間

【事務室窓口】
9:00～12:00 / 13:00～17:30

【視聴学習・図書室】
9:30～12:00 / 13:00～17:00

月曜日
祝日休み